

令和7年度
福岡県国民健康保険運営協議会
資料2-1

令和6年度福岡県国民健康保険特別会計 の決算状況について

令和8年1月16日
福岡県医療保険課

1 令和6年度 福岡県国民健康保険特別会計決算の概要

- 令和6年度における県特別会計の収支は、**73億円の黒字**（歳入4,702億円 - 歳出4,629億円）
- 令和5年度決算と比較すると
【歳入】▲118億円（前期高齢者交付金 ▲53億円、療養給付費等負担金 ▲5億円 等）
【歳出】▲ 96億円（普通交付金 ▲112億円、後期高齢者支援金等+6億円 等）

[単位：億円]

歳入 4,702

歳出 4,629

市町村からの納付金	国民健康保険事業費納付金	1,404	保険給付費等交付金	3,636	保険給付費等に要する費用を市町村へ交付
被用者保険からの交付金 (前期高齢者の加入率の格差による保険者間の財政上の不均衡を調整)	国庫支出金	1,468	(うち普通交付金) (うち特別交付金)	(3,527) (109)	医療費適正化など市町村の取組に応じて交付
	前期高齢者交付金	1,339	後期高齢者支援金等	680	他の保険制度(後期・介護)への支出
	一般会計繰入金	350	介護納付金	228	
令和5年度からの繰越金	その他	46	その他	85	
	繰越金	95	(収支差 73)		令和7年度へ繰越

令和5年度と令和6年度の決算額比較

【歳入】

(単位:千円)

科目	R5年度収入済額 (A)	R6年度収入済額 (B)	前年度対比(増減額) (B)-(A)	備考
1 分担金及び負担金	144,096,233	140,354,053	▲ 3,742,180	被保険者数の減による国保事業費納付金の減
2 国庫支出金	147,224,207	146,788,590	▲ 435,617	
うち療養給付費等負担金	92,878,447	92,417,402	▲ 461,045	年度当初の概算交付額の減
うち普通調整交付金	37,655,869	37,494,565	▲ 161,304	
3 前期高齢者交付金	139,201,145	133,858,124	▲ 5,343,021	過年度に概算交付された交付金の精算額の減
4 共同事業交付金	881,409	892,840	11,431	
5 出産育児交付金	0	20,177	20,177	
6 財産収入	2,251	9,874	7,623	
7 繰入金	32,590,066	35,000,591	2,410,525	財政安定化基金の繰入金の増
8 繰越金	15,027,712	9,540,108	▲ 5,487,604	R5年度の決算剰余金が減少したことによる減
9 諸収入	2,997,085	3,737,277	740,192	
うち保険給付費等交付金返還金	2,877,710	3,573,767	696,057	前年度に概算交付した交付金の精算額の増
歳入合計	482,020,108	470,201,634	▲ 11,818,474	

【歳出】

(単位:千円)

科目	R5年度支出済額 (C)	R6年度支出済額 (D)	前年度対比(増減額) (D)-(C)	備考
1 総務費	81,081	86,575	5,494	
2 保険給付費等交付金	374,003,736	363,585,541	▲ 10,418,195	
1 普通交付金	363,889,194	352,710,345	▲ 11,178,849	保険給付費の見込額の減
2 特別交付金	10,114,542	10,875,196	760,654	
3 後期高齢者支援金等	67,383,928	68,013,185	629,257	医療費の見込み増による概算支援金額の増
4 前期高齢者納付金等	165,679	141,548	▲ 24,131	
5 介護納付金	22,793,223	22,754,569	▲ 38,654	
6 病床転換支援金等	103	30	▲ 73	
7 共同事業拠出金	792,200	928,187	135,987	
8 保健事業費	77,724	101,684	23,960	
9 基金積立金	4,202,251	7,121,570	2,919,319	財政安定化基金への積立金の増
10 諸支出金	2,980,075	165,539	▲ 2,814,536	
うち療養給付費等負担金償還金	2,814,174	2,783	▲ 2,811,391	前年度に概算交付された負担金の精算額の減
11 予備費	0	0	0	
歳出合計	472,480,000	462,898,428	▲ 9,581,572	

2 収支差額の使途について

- ① 令和6年度に国から過大交付された交付金等の返還金 : 6. 6億円
- ② 上記①を除いた実質的収支は約66. 4億円の黒字、これについては次のとおり活用する。
- ・令和7年度中の収支対策（市町村へ交付する保険給付費の不足分への充当、国庫負担金の減等） 8. 7億円（見込み）
 - ・財政安定化基金（財政調整事業分）への積み立て : 57. 7億円（見込み）
うち、令和8年度の国保事業費納付金の引下げ財源への充当 : 45. 6億円

